

琉球弧の民俗文化を読む！！

1999年度東恩納寛博賞受賞 ISBN978-4-947667-63-2 C3021

沖縄民俗文化論—祭祀・信仰・御嶽

湧上元雄著 戦後の沖縄民俗文化黎明期の旗手による珠玉の一巻全集。
第1章 久高島・イザイホー 第2章 年中祭祀 第3章 民間信仰
第4章 御嶽祭祀と伝承 第5章 エッセイ他
菊判、上製、函入 584頁 定価16,500円(本体15,000円+税)

HATERUMA

波照間：南琉球の島嶼文化における社会＝宗教的諸相

コルネリウス・アウエハント著／中鉢良護訳／静子・アウエハント、比嘉政夫監修
波照間島の社会と宗教に内在する構造原理とは何かを長期のフィールドワークと言語分析をもとに追求した他の追隨を許さない本格的な島嶼民族誌。
A5、600頁 定価13,200円(本体12,000円+税)

自然観の人類学

松井 健編 人間と自然との関わりを新しい視点から解析し、幾つもの自然のあり様を提起した新進気鋭の12名の論文集。
西谷 大／菅 豊／篠原 徹津田幸子／永ノ尾信悟／菅原和孝／高倉浩樹
子島 進／松井 健／武田 淳／河合香史／赤嶺政信／松井 健
A5、上製 490頁 定価10,450円(本体9,500円+税)

がじゅまるブックス③ ISBN978-4-89805-162-7 C0321

琉球王権の源流

谷川健一「琉球国王の出自」をめぐって
折口信夫 琉球国王の出自
谷川健一編 琉球第一尚氏王朝成立のナゾに挑んだ折口信夫が『南島論叢』(昭和12)に発表した論稿に、谷川健一が近年の新しい発見と知見をもとに呼応する!! 折口信夫の論考は読みやすい現代文に改めた。
108頁 定価990円(本体900円+税)

がじゅまるブックス④ ISBN978-4-89805-203-7 C1339

キジムナー考—木の精が家の神になる

赤嶺政信著 沖縄の妖怪として知られるキジムナーの本源を探り、木の精霊と建築儀礼との関係性を明らかにする。
A5、112頁 定価1,100円(本体1,000円+税)

がじゅまるブックス⑤ ISBN978-4-89805-215-0 C0339

八重山民話の世界観

石垣 繁著 豊饒なる民話から見えてくる島の生活とその世界観を探る。パイパテローは何処にあるのか?
A5、118頁 定価1,100円(本体1,000円+税)

がじゅまるブックス⑥ ISBN978-4-89805-215-0 C0339

沖縄・宮古島 島尻の秘祭 ウヤガン

大城弘明フォト・アイ著 カメラがとらえた1990年代で中断してしまった秘祭ウヤガンの貴重な記録。
A5、110頁 定価1,430円(本体1,300円+税)

がじゅまるブックス⑦ ISBN978-4-89805-231-0 C0339

稲の旅と祭り—シチと種子取

大城公男著 失われた祭りの原型を求めて稲の旅を追う。
A5、112頁 定価1,100円(本体1,000円+税)

がじゅまるブックス⑧ ISBN978-4-89805-246-4 C0339

原郷のニライカナイへ—琉球の魂の聖地 久高島

須藤義人著 イザイホーが行なわれなくなって以降の久高島の祭祀と島人の生活を追い求める。
A5、116頁、写真図版65点 定価1,320円(本体1,200円+税)

沖縄学術研究双書① ISBN978-4-89805-197-9 C0339

おきなわの民俗探訪—島と人と生活と

上江洲 均著 久米島・鳥島を軸に綴られた離島の民俗の諸相、『久米島の民俗文化』の続編ともいべき選稿論文集。
A5、238頁 定価2,750円(本体2,500円+税)

沖縄学術研究双書② ISBN978-4-89805-208-2 C0339

八重山の御嶽—自然と文化

李 春子著 オールカラー図版による八重山の御嶽60選と解説からなるガイドブック。附として御嶽の樹種別植物誌と八重山村落絵図を収録。論考は李春子、前津栄信、傅春旭、花城正美の各氏。
A5、272頁 定価3,080円(本体2,800円+税)

沖縄学術研究双書④ ISBN978-4-89805-219-8 C0339

トカラ列島の民話風土記

下野敏見著 琉球弧最北端の島々の今に生きている民話から島と人々の生活を描き出す。カラー挿画入
A5、273頁 定価2,750円(本体2,500円+税)

琉球弧叢書⑩ 宮良當社賞(2023) ISBN978-4-89805-201-3 C1339

八重山・祭りの源流—シチとプール・キツガン

大城公男著 八重山の多彩な祭りの核をなすシチとプール・キツガンの相関関係と歴史的な流れを解明し、祭りの源流を明らかにする。
A5、350頁 定価6,380円(本体5,800円+税)

琉球弧叢書⑪ ISBN978-4-89805-204-4 C1339

八重山離島の葬送儀礼

古谷野洋子著 過疎に泣く八重山の島々の葬送儀礼の変容と課題を追う。
A5、364頁 定価6,380円(本体6,000円+税)

琉球弧叢書⑫ ISBN978-4-89805-255-6 C1339

柳田國男の民俗学と沖縄

赤嶺政信著 沖縄民俗研究に圧倒的な影響を与えた柳田國男の研究法論を研究史と自身の研究をふまえて整理し、柳田國男を積極的に再評価する。その立場から沖縄の祭祀・婚姻・葬制・建築儀礼等を論ずる。著者畢生の論文集。
A5、上製 360頁 定価7,700円(本体7,000円+税)

琉球弧叢書⑬ ISBN978-4-947667-79-3 C1339

沖縄文化の拡がりと変貌

渡邊欣雄著 沖縄でのフィールドワーク30年を通し、民衆生活史を全アジアの視点から捉えた、独自の沖縄文化論。沖縄東海岸の東村の民俗と祭祀の変遷を通して文化の変貌をとらえていこうとする試みである。
A5、350頁 定価6,380円(本体5,800円+税)

琉球弧叢書⑭ ISBN978-4-89805-114-6 C1021

沖縄の民具と生活—沖縄民俗誌Ⅰ

上江洲 均著 生活と密接な関係を持つ民具を通して、沖縄の人々の歴史や文化や生活習慣などを多角的に論じた好著。
第36回(2008年度)伊波普猷賞受賞 298頁 定価5,280円(本体4,800円+税)

琉球弧叢書⑮ ISBN978-4-89805-123-8 C1321

近世八重山の民衆生活史—石西礁湖をめぐる海と島々のネットワーク

得藤善美著 八重山古文書の解説を通して、礁湖を舞台とした通緝を軸とする近世八重山の島人の生活を写す。人頭税における粟納を論究。
第27回(2005年度)比嘉春潮賞受賞 316頁 定価5,280円(本体4,800円+税)

琉球弧叢書⑯ ISBN978-4-89805-124-5 C1339

久米島の民俗文化—沖縄民俗誌Ⅱ

上江洲 均著 久米島の幕制あるいは島人の姓名、そして植物と島人との関わり等を、豊富な調査によって浮かび上がらせた島嶼民俗学の成果。
第36回(2008年度)伊波普猷賞受賞 244頁 定価4,180円(本体3,800円+税)

琉球弧叢書⑰ ISBN978-4-89805-127-6 C1339

沖縄の祭りと年中行事—沖縄民俗誌Ⅲ

上江洲 均著 地域を映す鏡としての祭りと年中行事を分類・再構成し比較検討して、行事本来の意味や、分布状況などを解明。
第36回(2008年度)伊波普猷賞受賞 248頁 定価4,180円(本体3,800円+税)

琉球弧叢書⑱ ISBN978-4-89805-143-6 C1339

奄美沖縄の火葬と葬墓制—変容と持続

加藤正春著 近代以降に外部から持ち込まれた火葬という葬法が、旧来の伝統的葬法の中にとり入れられていく過程を明らかにする。
第32回金城朝永賞受賞 342頁 定価6,160円(本体5,600円+税)

琉球弧叢書⑳ ISBN978-4-89805-144-3 C1339

沖縄の親族・信仰・祭祀—社会人類学の視座から

比嘉政夫著 綿密なフィールドワークをもとに全アジアの視点から沖縄の親族構造を明らかにした遺稿論文集。
302頁 定価5,280円(本体4,800円+税)

琉球弧叢書㉑ ISBN978-4-89805-155-9 C1339

八重山 鳩間島民俗誌

大城公男著 そこに生れ育った者ならではの眼から、瑠璃色の八重山の海に浮かぶ星屑のような人口60人の小さな島に住む人々の生業、芸能、祭祀などを詳細に記録する。
2012年度日本地名研究所風土文化研究賞受賞 438頁 定価7,040円(本体6,400円+税)

琉球弧叢書㉒ ISBN978-4-89805-160-3 C1314

沖縄社会とその宗教世界—外来宗教・スピリチュアリティ・地域振興

吉野航一著 急速に都市化していく沖縄社会の中に外来の宗教がどのような形で入りこみ、土着化してきたのかを詳細に分析。
376頁 定価6,600円(本体6,000円+税)

琉球弧叢書㉓ ISBN978-4-89805-182-5 C1339

サンゴ礁域に生きる海人—琉球の海の生態民族学

秋道智彌著 サンゴ礁という特別な生態系の中で生きる人々の自然と生活との対話を豊富なデータをもとに描き出した海の民族学。
第44回(2016年度)伊波普猷賞受賞 376頁 定価7,040円(本体6,400円+税)

沖縄でのフィールド・ワーク

知の拠点!!

12:00 ~ 19:00
定休日：日曜・祭日

琉球弧文献／古書と出版の知の密林



有限会社 榕樹書林

〒901-2215 沖縄県宜野湾市真栄原 3-8-3-203
TEL (098) 943-7991 / FAX (098) 943-7274
E-mail : gajumaru@chive.ocn.ne.jp
http://gajumarubook.jp/

